

労働力調査（基本集計）

2022年(令和4年)10月分

結果の概要

【就業者】

- ・就業者数は6755万人。前年同月に比べ50万人の増加。3か月連続の増加
- ・雇用者数は6081万人。前年同月に比べ55万人の増加。8か月連続の増加
- ・正規の職員・従業員数は3614万人。前年同月に比べ17万人の増加。5か月ぶりの増加。
非正規の職員・従業員数は2116万人。前年同月に比べ34万人の増加。9か月連続の増加
- ・主な産業別就業者を前年同月と比べると、「宿泊業、飲食サービス業」、「医療、福祉」、「情報通信業」などが増加

【就業率】（就業者／15歳以上人口×100）

- ・就業率は61.2%。前年同月に比べ0.8ポイントの上昇
- ・15～64歳の就業率は78.7%。前年同月に比べ1.0ポイントの上昇

【完全失業者】

- ・完全失業者数は178万人。前年同月に比べ6万人の減少。16か月連続の減少
- ・求職理由別に前年同月と比べると、「勤め先や事業の都合による離職」が4万人の減少。
「自発的な離職（自己都合）」が5万人の減少。
「新たに求職」が2万人の増加

【完全失業率】（完全失業者／労働力人口×100）

- ・完全失業率（季節調整値）は2.6%。
前月と同率

【非労働力人口】

- ・非労働力人口は4095万人。前年同月に比べ80万人の減少。8か月連続の減少

原数値	実数 (万人、%)	対前年同月増減 (万人、ポイント)			
		10月	9月	8月	7月
15歳以上人口	11037	-37	-44	-62	-67
労働力人口	6933	44	33	-5	-19
就業者	6755	50	40	12	-2
男	3702	1	7	4	-21
女	3053	49	33	8	19
自営業主・家族従業者	645	0	-9	-23	-16
雇用者	6081	55	51	30	16
役員を除く雇用者	5730	51	41	25	16
正規の職員・従業員	3614	17	-22	-25	-17
非正規の職員・従業員	2116	34	63	50	32
農業、林業	190	3	6	-7	-4
建設業	495	5	-6	-15	-14
製造業	1053	9	19	-3	-17
情報通信業	277	20	20	18	31
運輸業、郵便業	341	-25	-1	16	10
卸売業、小売業	1048	-7	-22	-23	-33
金融業、保険業	162	-14	-19	-6	-5
不動産業、物品賃貸業	135	-13	3	5	-6
学術研究、専門・技術サービス業	249	-19	-16	-13	-9
宿泊業、飲食サービス業	390	22	21	21	3
生活関連サービス業、娯楽業	227	6	2	0	12
教育、学習支援業	362	17	13	1	7
医療、福祉	910	21	20	8	12
サービス業(他に分類されないもの)	471	17	-3	11	26
就業率	61.2	0.8	0.8	0.7	0.5
うち15～64歳	78.7	1.0	0.9	0.7	0.8
男	84.3	0.6	0.5	0.3	0.3
女	73.0	1.6	1.4	0.9	1.3
うち20～69歳	80.3	0.9	1.0	0.7	0.8
完全失業者	178	-6	-7	-17	-17
非自発的な離職	42	-8	-11	-10	-15
うち勤め先や事業の都合	27	-4	-9	-8	-13
自発的な離職（自己都合）	70	-5	2	-6	3
新たに求職	51	2	2	0	-3
非労働力人口	4095	-80	-77	-57	-47

季節調整値	実数 (%)	対前月増減 (ポイント)			
		10月	9月	8月	7月
完全失業率	2.6	0.0	0.1	-0.1	0.0
男	2.8	0.0	0.1	-0.1	0.1
女	2.3	-0.1	0.1	0.0	-0.2

図1 就業者数の対前年同月増減と就業率の対前年同月ポイント差の推移

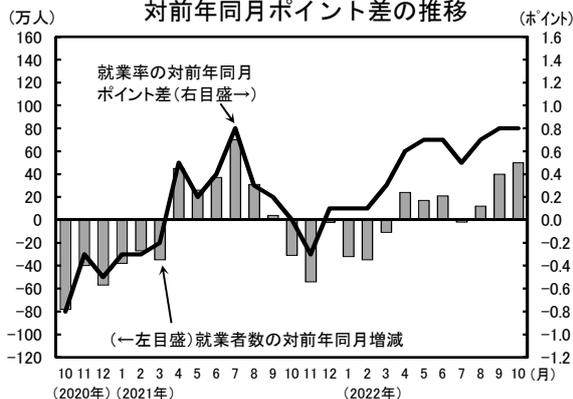
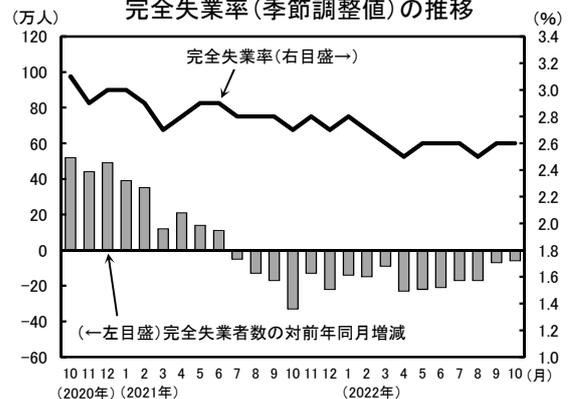


図2 完全失業者数の対前年同月増減と完全失業率(季節調整値)の推移



I 就業者の動向

1 男女別就業者数

- ・就業者数は6755万人。前年同月に比べ50万人(0.7%)の増加。3か月連続の増加。
男性は3702万人。1万人の増加。
女性は3053万人。49万人の増加

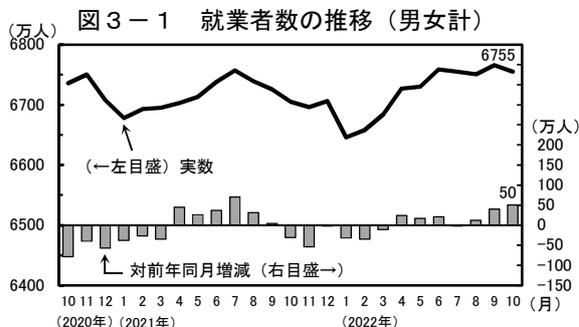
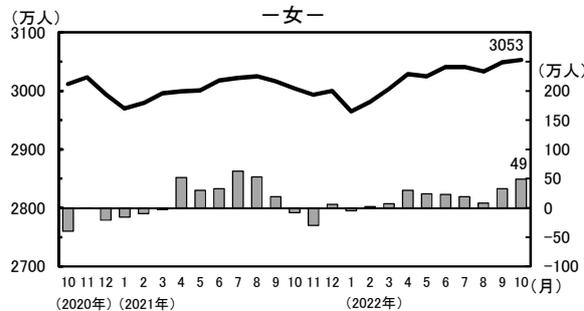
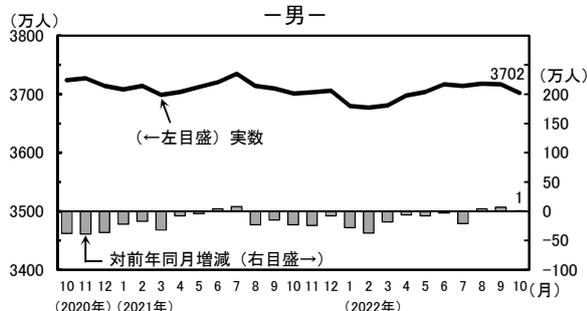


図3-1 就業者数の推移(男女計)



2 従業上の地位別就業者数

- ・自営業主・家族従業者数は645万人。前年同月と同数
- ・雇用者数は6081万人。前年同月に比べ55万人(0.9%)の増加。8か月連続の増加。
男性は3283万人。6万人の増加。
女性は2797万人。48万人の増加

表1 従業上の地位別就業者数

	2022年10月	
	実数	対前年同月増減
就業者	6755	50
自営業主・家族従業者	645	0
雇用者	6081	55
男	3283	6
女	2797	48

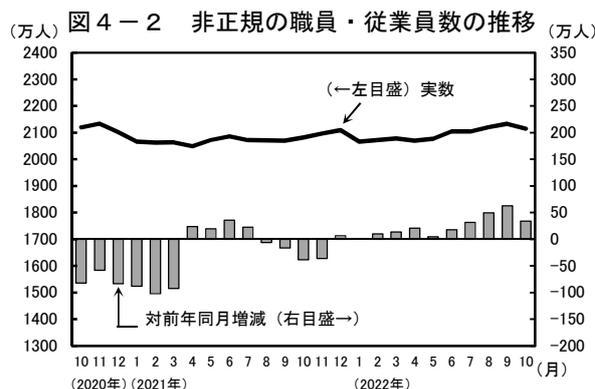
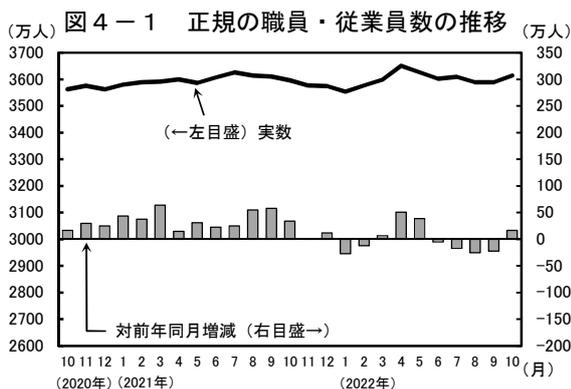
3 雇用形態別雇用者数

- ・正規の職員・従業員数は3614万人。前年同月に比べ17万人(0.5%)の増加。5か月ぶりの増加
- ・非正規の職員・従業員数は2116万人。前年同月に比べ34万人(1.6%)の増加。9か月連続の増加
- ・役員を除く雇用者に占める非正規の職員・従業員の割合は36.9%。前年同月に比べ0.2ポイントの上昇

表2 雇用形態別雇用者数

2022年10月	男女計			男			女		
	実数	対前年同月増減	割合	実数	対前年同月増減	割合	実数	対前年同月増減	割合
役員を除く雇用者	5730	51	-	3017	4	-	2713	47	-
正規の職員・従業員	3614	17	63.1	2353	-3	78.0	1261	20	46.5
非正規の職員・従業員	2116	34	36.9	664	7	22.0	1452	27	53.5
パート	1029	1	18.0	123	-4	4.1	905	5	33.4
アルバイト	451	18	7.9	221	9	7.3	230	9	8.5
労働者派遣事業所の派遣社員	145	0	2.5	53	2	1.8	92	-2	3.4
契約社員	288	7	5.0	149	2	4.9	139	6	5.1
嘱託	117	2	2.0	76	1	2.5	41	0	1.5
その他	85	4	1.5	42	-3	1.4	43	6	1.6

注) 割合は、「正規の職員・従業員」と「非正規の職員・従業員」の合計に占める割合を示す。



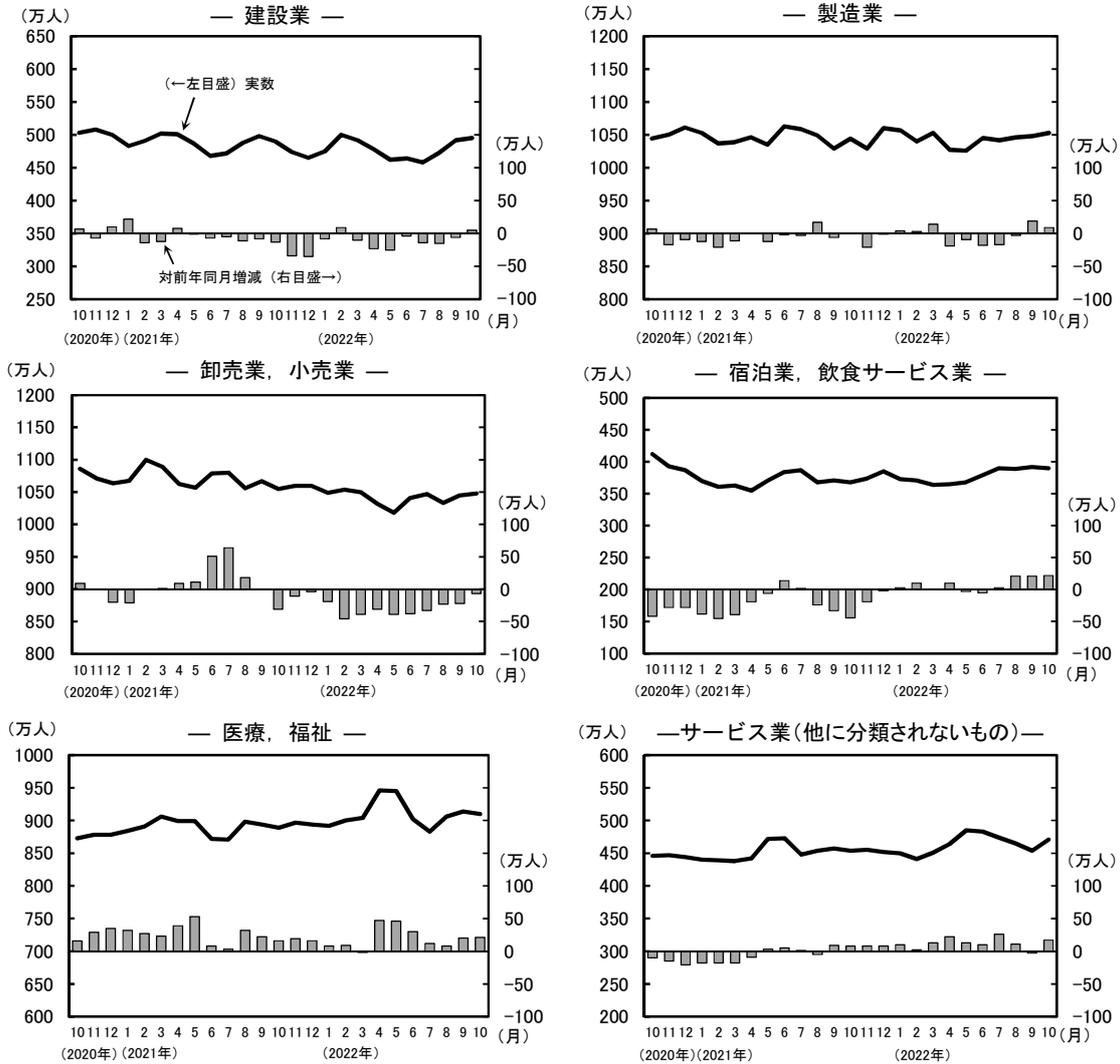
4 主な産業別就業者数

表3 主な産業別就業者数

(万人)

2022年10月	農業、 林業	非農林業	建設業	製造業	情報 通信業	運輸業、 郵便業	卸売業、 小売業	金融業、 保険業	不動産 業、物品 賃貸業	学術研究、 専門・ 技術 サービス業	宿泊業、 飲食 サービス業	生活関連 サービス業、 娯楽業	教育、 学習 支援業	医療、 福祉	サービス業 (他に分類 されないもの)
実数	190	6565	495	1053	277	341	1048	162	135	249	390	227	362	910	471
対前年同月 増減	3	47	5	9	20	-25	-7	-14	-13	-19	22	6	17	21	17
対前年同月 増減率(%)	1.6	0.7	1.0	0.9	7.8	-6.8	-0.7	-8.0	-8.8	-7.1	6.0	2.7	4.9	2.4	3.7

図5 主な産業別就業者数の推移



5 就業者

- ・ 就業者率(15歳以上人口に占める就業者の割合)は61.2%。前年同月に比べ0.8ポイントの上昇
- ・ 15～64歳の就業者率は78.7%。前年同月に比べ1.0ポイントの上昇。
男性は84.3%。0.6ポイントの上昇。女性は73.0%。1.6ポイントの上昇
- ・ 20～69歳の就業者率は80.3%。前年同月に比べ0.9ポイントの上昇

図6-1 就業者率(総数)及び
対前年同月ポイント差の推移

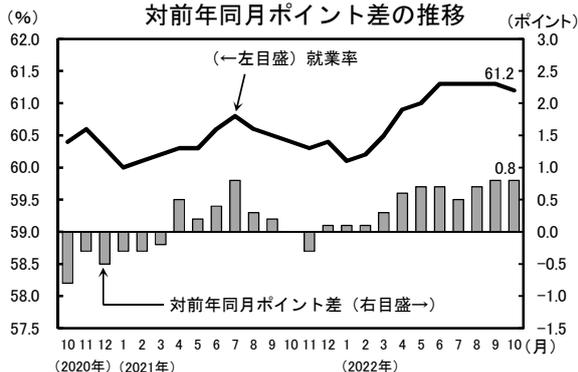
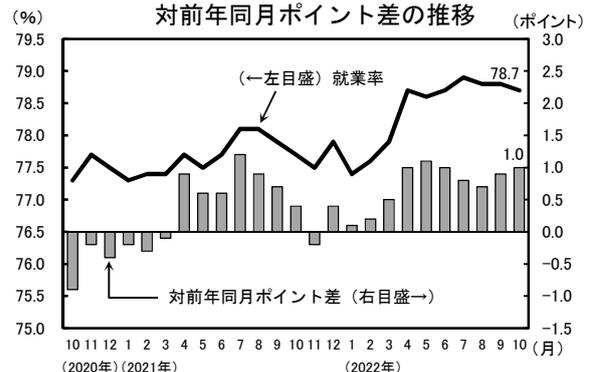


図6-2 就業者率(15～64歳)及び
対前年同月ポイント差の推移



II 完全失業者の動向

1 男女別完全失業者数

- 完全失業者数は178万人。前年同月に比べ6万人(3.3%)の減少。16か月連続の減少
- 男性は108万人。前年同月に比べ2万人の減少。女性70万人。前年同月に比べ4万人の減少

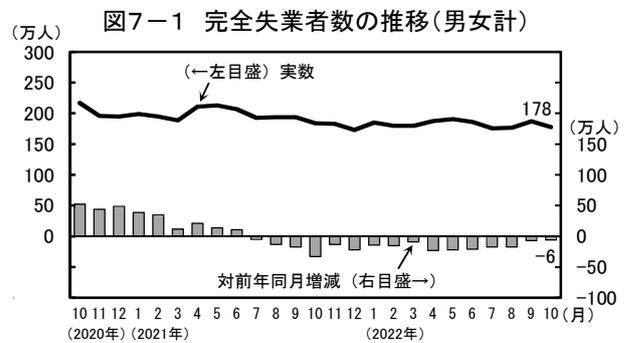
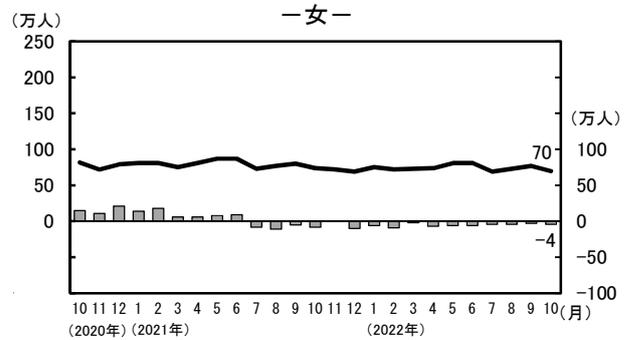
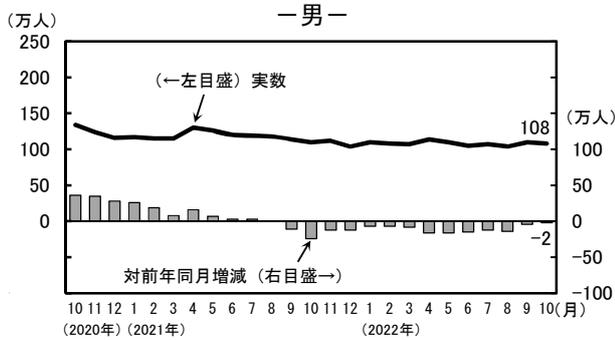


図7-2 完全失業者数の推移(男女別)



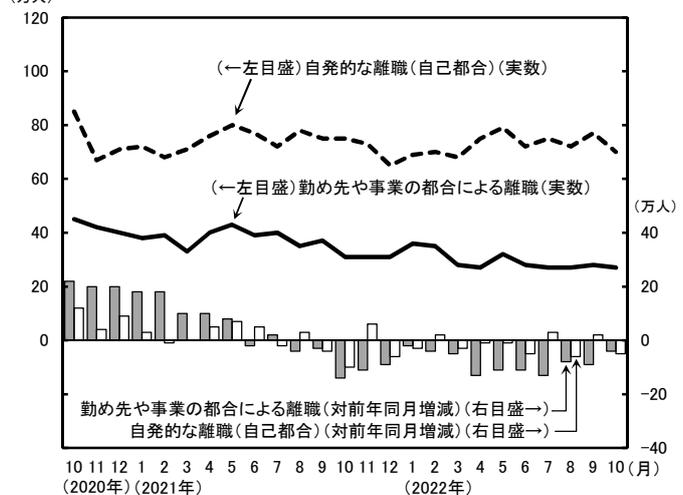
2 求職理由別完全失業者数

- 完全失業者のうち、「勤め先や事業の都合による離職」は27万人と、前年同月に比べ4万人の減少、「自発的な離職(自己都合)」は70万人と、前年同月に比べ5万人の減少、「新たに求職」は51万人と、前年同月に比べ2万人の増加

表4 求職理由別完全失業者数

2022年10月	男女計	
	実数	対前年同月増減
完全失業者	178	-6
仕事をやめたため求職	112	-12
非自発的な離職	42	-8
定年又は雇用契約の満了による離職	15	-3
勤め先や事業の都合による離職	27	-4
自発的な離職(自己都合)	70	-5
新たに求職	51	2
学卒未就職	6	-1
収入を得る必要が生じたから	29	2
その他	17	1

図8 主な求職理由別完全失業者数の推移



3 年齢階級別完全失業者数

- 男性の完全失業者数は、「45～54歳」、「55～64歳」及び「65歳以上」の年齢階級で、前年同月に比べ減少
- 女性の完全失業者数は、「15～24歳」及び「35～44歳」を除く全ての年齢階級で、前年同月に比べ減少

表5 年齢階級別完全失業者数

2022年10月	男女計		男		女	
	実数	対前年同月増減	実数	対前年同月増減	実数	対前年同月増減
総数	178	-6	108	-2	70	-4
15～24歳	29	5	15	0	14	5
25～34歳	39	-1	24	1	15	-1
35～44歳	31	3	18	2	13	1
45～54歳	33	-9	20	-3	14	-4
55～64歳	31	-3	19	-1	11	-3
65歳以上	15	-2	12	-1	3	-1
(再掲) 55～59歳	16	-2	9	-1	7	-1
(再掲) 60～64歳	15	-1	10	0	5	-2

Ⅲ 季節調整値でみた結果の概要

1 就業者(季節調整値)

- ・就業者数は6736万人。前月に比べ7万人(0.1%)の減少
- ・雇用者数は6058万人。前月に比べ8万人(0.1%)の減少

2 完全失業者(季節調整値)

- ・完全失業者数は178万人。前月に比べ5万人(2.7%)の減少
- ・内訳をみると、
「自発的な離職(自己都合)」は
8万人(11.0%)の減少。
「非自発的な離職」は2万人(4.7%)の減少。
「新たに求職」は2万人(4.0%)の増加

注)「非自発的な離職」は、「定年又は雇用契約の満了」及び「勤め先や事業の都合」により離職した者である。
「新たに求職」は、「学卒未就職」、「収入を得る必要が生じたから」及び「その他」の理由により新たに仕事を探し始めた者である。

3 完全失業率(季節調整値)

- ・完全失業率は2.6%。前月と同率

(男女別)

- ・男性は2.8%と、前月と同率
- ・女性は2.3%と、前月に比べ0.1ポイントの低下

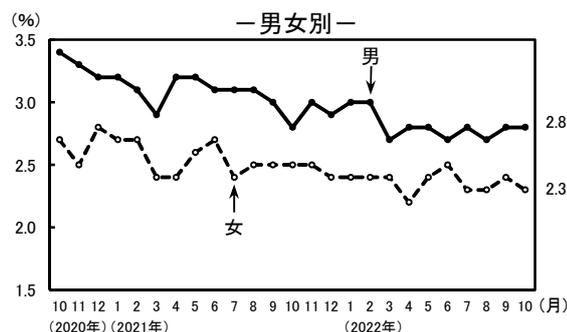
表6 主要項目の季節調整値

(万人、%、ポイント)

季節調整値	実数	対前月増減			
		10月	9月	8月	7月
就業者	6736	-7	13	-4	-2
男	3699	-12	4	8	-10
女	3037	6	8	-12	9
うち雇用者	6058	-8	20	5	-3
男	3281	-10	10	11	-7
女	2776	-1	12	-7	6
完全失業者	178	-5	8	-1	-4
男	107	-2	5	-3	4
女	71	-4	2	2	-6
非自発的な離職	41	-2	0	0	-3
自発的な離職(自己都合)	65	-8	4	-6	2
新たに求職	52	2	0	5	0
完全失業率	2.6	0.0	0.1	-0.1	0.0
男	2.8	0.0	0.1	-0.1	0.1
女	2.3	-0.1	0.1	0.0	-0.2
非労働力人口	4115	16	-9	7	3
男	1518	18	0	-6	1
女	2596	-2	-7	13	-3

注)季節調整値の算出に当たっては、項目ごとに季節調整を行っているため、内訳の合計は必ずしも総数に一致しない(加法整合性は成立しない)。

図9 完全失業率(季節調整値)の推移



(年齢階級別)

- ・男性の完全失業率は、「25～34歳」、「45～54歳」及び「55～64歳」の年齢階級で、前月に比べ低下し、「15～24歳」及び「35～44歳」の年齢階級で、前月に比べ上昇
- ・女性の完全失業率は、「25～34歳」、「45～54歳」及び「55～64歳」の年齢階級で、前月に比べ低下

表7 年齢階級別完全失業率(季節調整値)

(%、ポイント)

2022年10月	男女計		男		女	
	実数	対前月増減	実数	対前月増減	実数	対前月増減
総数	2.6	0.0	2.8	0.0	2.3	-0.1
15～24歳	4.8	0.5	4.7	0.1	5.0	1.1
25～34歳	3.4	-0.4	3.8	-0.3	2.9	-0.5
35～44歳	2.5	0.1	2.6	0.1	2.4	0.2
45～54歳	1.8	-0.2	2.0	-0.1	1.8	-0.1
55～64歳	2.4	-0.1	2.6	-0.1	1.9	-0.3
65歳以上	1.6	-0.1

注)65歳以上の男女別の完全失業率(季節調整値)は、完全失業者数が少ないことから計算していない。

4 非労働力人口(季節調整値)

- ・非労働力人口は4115万人。前月に比べ16万人(0.4%)の増加